

プレスリリース

ARCHION 株式会社
2026 年 8 月 25 日

ARCHION、CJPT-Asia に参画し、タイでの社会課題解決に貢献

ARCHION 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長 CEO：カール・デッペン、以下 ARCHION）は、Commercial Japan Partnership Technologies 株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：中嶋 裕樹、以下 CJPT）に加えて Commercial Japan Partnership Technologies Asia Co., Ltd.（本社：タイ、代表取締役社長：中嶋 裕樹、以下 CJPT-Asia）にも参画することが決定しました。

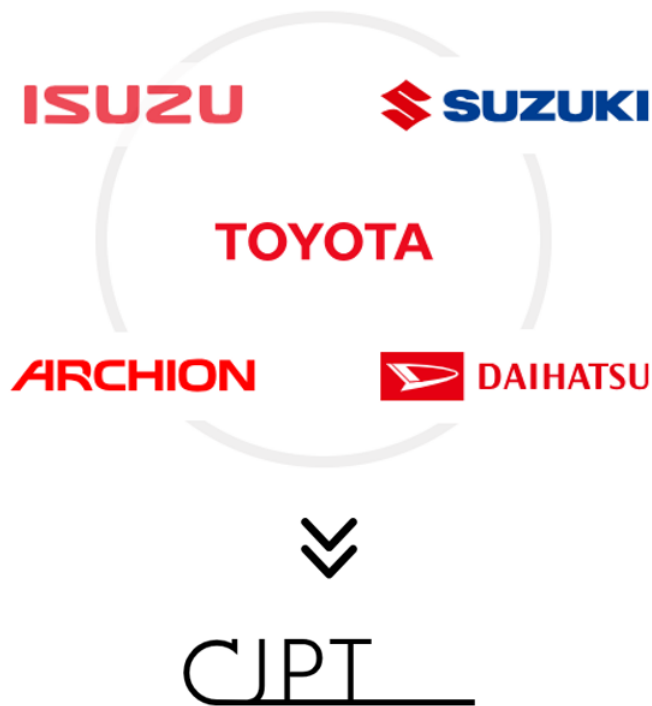
ARCHION の CJPT-Asia 参画は、日野自動車株式会社（本社：東京都日野市、代表取締役社長 CEO：サティヤカーム・アーリヤ、以下 日野）と三菱ふそうトラック・バス株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長 CEO：フランツィスカ・クスマノ、以下 三菱ふそう）の経営統合に伴い、日野が参画してきた CJPT-Asia の取り組みについて、同社に代わり ARCHION が参画するものです。

CJPT-Asia は、志を同じくする企業の連携によりカーボンニュートラルの実現と物流課題の解決に向けた取り組みをアジアで加速することを目的に設立されました。タイを起点に現地の企業やパートナーと連携し、データ・モビリティ・エネルギーの領域を組み合わせた物流効率化やマルチパスウェイによるモビリティの実証や、タイの実情に応じた取り組みを進めています。

「人と物の移動をつなぎ、ともに豊かな未来を創る」をミッションに掲げる ARCHION は、CASE*の社会実装を加速してカーボンニュートラル社会の実現と物流課題の解決への貢献を目指す CJPT-Asia の方向性に賛同し、CJPT の参画に加えて CJPT-Asia にも参画します。

CJPT-Asia 参画各社と連携を通じて、タイをはじめとするアジアの商用分野におけるカーボンニュートラルの実現および持続可能な物流の構築に向けた取り組みをより加速してまいります。

* CASE: C (コネクテッド)、A (自動運転)、S (シェアリング・サービス)、E (電動化/ゼロエミッション)



ARCHION 株式会社について

ARCHION（アーチオン）株式会社は、商用車のパイオニアである日野自動車と三菱ふそうトラック・バスの経営統合により、「商用車の未来をともに作る」という共通の思いのもとに誕生した持株会社です。ARCHION は両社が長年培った強固な顧客基盤や生産・販売ネットワークに加え、主要株主のダイムラートラックおよびトヨタ自動車との連携による競争優位性を強みにし、燃料電池をはじめとするゼロ・エミッション技術や自動運転などの先進領域でシナジー創出を追求します。「人と物の移動をつなぎ、ともに豊かな未来を創る」をミッションに掲げ、ARCHION は持続可能な輸送の実現と豊かな社会づくりに信頼できるパートナーとして貢献することを目指します。